

AAA

BEST AVAILABLE COPY

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭55—4898

⑤ Int. Cl.³
H 01 J 29/18

識別記号

庁内整理番号
7136—5C

④ 公開 昭和55年(1980)1月14日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 6 頁)

⑭ 発光スクリーン

オランダ国アインドーフエン・
エマシングル29

① 特 願 昭54—78678

⑦ 発 明 者 ジョン・マクケイ・ロバートソ
ン

② 出 願 昭54(1979)6月23日

優先権主張 ③ 1978年6月26日 ③ オランダ
(NL) ⑪ 7806828オランダ国アインドーフエン・
エマシングル29⑧ 発 明 者 ビエット・フランス・ボンゲル
ス
オランダ国アインドーフエン・
エマシングル29⑩ 出 願 人 エヌ・ペー・フィリッブス・フ
ルーイランペンフアブリケン
オランダ国アインドーフエン・
エマシングル29⑨ 発 明 者 マウリッツ・ビレム・フアン・
トル

⑬ 代 理 人 弁理士 杉村暁秀 外1名

明 細 書

1. 発明の名称 発光スクリーン

2. 特許請求の範囲

1. 少なくとも1個の活性剤を含有する単結晶構造の発光層を具えた基板からなる発光スクリーンにおいて、上記活性層および基板を一緒にして1個の自己支持性単結晶体を構成し、上記活性層にV字形溝のパターンを設けたことを特徴とする発光スクリーン。

2. 次式：

$$2.5 < d/h < 4.5$$

(式中のdは一方向に順次に配列した2個の溝の間のピッチ、hは溝の深さを示す)で表わされる関係を満たす特許請求の範囲1記載の発光スクリーン。

3. 発光スクリーンの厚さを発光スクリーンの直径の0.01〜0.1倍とした特許請求の範囲1または2記載の発光スクリーン。

4. 発光スクリーンの厚さを1〜4mmとした特許請求の範囲1、2または3記載の発光ス

クリン。

5. 発光層をフラククスと称されることのある溶媒からエピタキシャル成長 (LEP) させ、溝のパターンを発光層にエッチングした特許請求の範囲1、2、3または4記載の発光スクリーン。

6. 少なくとも1個の電子ビームを発生するための排気した真空手段および表示スクリーンを具えた明るいライトスポットを発生するための陰極線管において、表示スクリーンを特許請求の範囲1、2、3、4または5記載の発光スクリーンとした陰極線管。

7. 映写スクリーン上に極めて明るい像を表示するための光学的手段を具えた映写型テレビジョン装置において、特許請求の範囲6記載の陰極線管により極めて明るい像を発生させた投写式テレビジョン装置。

$$8. \theta = 45^\circ - \alpha/2$$

(ただし、 θ は溝壁の傾斜を示しかつ溝壁の存在する平面と表示スクリーンに対する面